

## 2020東京オリンピック日本代表選手選考について

(公社) 日本ウエイトリフティング協会  
令和3年4月9日

本協会では、令和3年4月3日開催の選手強化委員会で日本独自で選考できる場合について、記録におけるランキング表作成の作業手順を確認し、世界ランキング3位相当記録を設定いたしましたので報告いたします。

なお、\_\_\_\_\_は2020.05.26以降の変更点で、IWFのルールは令和3年3月31日時点のものとなります。

### 1 東京オリンピック参加出場人数と出場条件について

[4名枠を獲得する条件]

- ・東京オリンピック参加資格大会最低6大会に出場し上位4大会（下記の各期上位1つの最高ロビーポイントと1期・2期・3期の中から次点のロビーポイントを足す）の合計ロビーポイントで競う。

記

第1期は 2018年11月1日から2019年4月30日まで

第2期は 2019年5月1日から2019年10月31日まで

第3期Aは2019年11月1日から2020年4月30日まで

第3期Bは2020年10月1日から2021年5月31日まで（1回の出場義務）

- ・東京オリンピックで実施される7階級においてロビーポイント総合ランキング8位以内に4名が入ること。  
（上記5名以上の場合は、各国連盟選考となる）  
または、ロビーポイント総合ランキング8位以内と大陸トップのロビーポイント獲得者で計4名が入ること。  
[上記大陸トップは3名（階級）まで、大陸トップが複数以上の場合はロビーポイント獲得の高い者が優先]

[4名枠が獲得出来ない場合]

- ・開催国として得ている3名枠とする。
- ・各期最低1大会（シルバー1大会を含む）出場し、最低3大会出場していること。

### 2 代表選手選考方法（開催国選考方法）

#### ①【ロビーポイント総合ランキング8位以内に5名以上の場合】

- ・選手選考ランキング表により3位に近い記録の選手4名を選考する。

#### ②【ロビーポイント総合ランキング8位以内に4名の場合】（IWF選考条件）

【ロビーポイント総合ランキング8位以内と大陸トップとの合計が4名の場合】

- ・4名を代表選手とする。（選手本人に出場資格が与えられる）

#### ③【ロビーポイント総合ランキング8位以内と大陸トップとの合計が3名以下の場合】

（3名以下の場合は総合ランキング表から日本は抜かれる）

- ・3名以下の場合は日本独自で選考できる。選手選考ランキング表により3位に近い記録の選手を選考する。

※日本選手の選考記録は東京オリンピック参加資格大会（2018,2019世界選手権大会、2019,2021

アジア選手権大会)の最高記録とする。

### 3 選手選考ランキング表について

(1) 選手選考ランキング表とは(ロビーポイントとは別の記録によるランキング表)

- ・東京オリンピック参加資格大会出場者の最高記録とする。
- ・作成基準日(2021年4月3日:アジア選手権大会前)は選手強化委員会で審議し、アジア選手権大会までに発表する。

(2) 選手選考ランキング表作成条件

- ・選手選考ランキング表の対象期日は2018.11.01から2021.03.31とし、東京オリンピック参加資格大会出場の記録とする。
- ・1階級1国1名ランキングとする。
- ・開催国の日本とドーピング違反国(IWFより参加指定数の定めあり)及びドーピング違反選手(違反が確定している選手:違反者リスト掲載者)は抜く。
- ・ドーピング違反者の数に応じて、IWFより出場人数が制限されている国は指定人数にする(ランキング上位者を残す)。
- ・同一国の選手が各階級にまたがり5名以上の場合はランキングの上位者を残す。  
ア) 上記で同位の場合、上位との記録差の少ない方を残す。  
イ) 上記ア)で記録差が同じ場合は下位の記録との差が大きいものを残す。  
(1位で並んだ場合も同じとする)
- ・非オリンピック階級出場者は、IWFが割り振るオリンピック階級として作成する。

---

### ○世界ランキング3位相当記録

[男子]

61kg級	304kg	67kg級	328kg	73kg級	348kg	81kg級	363kg
96kg級	394kg	109kg級	417kg	+109kg級	436kg		

[女子]

49kg級	201kg	55kg級	213kg	59kg級	227kg	64kg級	249kg
76kg級	256kg	87kg級	258kg	+87kg級	286kg		